

# DIY HOMECENTER SHOW 2018

## 新商品 & 新提案を華やかに展開

和信ペイント

### 新製品をお披露目

#### 盛況の 体験会 新しい塗り方提案

和信ペイントは、木のぬくもりに包まれた生活を提案する、木の質感と色を楽しむDIYペイント「WOOD ATEL」シリーズを発売。そのお披露目としてさまざまなワークショップを展開



それぞれの企業のユニフォームを着て参加

DCMダイキ、LEXI Lビバ、カインズ、DCMカーマ、コーナン、セキチウの12社の女性スタッフが各社色とりどりのユニフォームで参加。新製品の「WOOD ATEL」で仕上げられるワークショップでは、JLPC(ジャパン・レディス・ペイントクラブ)の講師によるアクセサリースタンドづくりを体験。各自個性のあるカラフルなスタンドが完成した。

また、一般来場者向けでは親子で参加して楽しめるカフェトレイやディスプレイボックスを作るワークショップを開催。「組み立てには電動工具を使用するなど、難度は高い」(同社担当者)というように、参加者は苦戦する場面も見受けられたが、JLPCのメンバーの助けもあり、手軽にできる身近で使える手



ウッドアトリエの体験会には多くの参加者を集めた

作り木工製品の塗装仕上げを楽しんだ。新製品「WOOD ATEL」の説明では、「カラフルキースタンド作り」の塗装体験を交えて特長をアピールした。同製品は、屋内に飾る木工作品などの着色と塗り方提案としてウェットティッシュで拭き込む体験会を開催したところ、予想をはるかに上回る参加者が集まり「関心の高さを実感した」と担当者は話す。

「WOOD STAMMATT仕上げ・臭いもなく簡単に塗れる・色を組み合わせて深みある仕上がりができる」といった、まさに木の質感と色を楽しむDIYペイントである。今回のショーでは「SOLID COLOR」を使い、新しい塗り方提案としてウェットティッシュで拭き込む体験会を開催したところ、参加者が集まり「関心の高さを実感した」と担当者は話す。

同社の瀬川義浩社長は「DIY市場は時代とともに変化してきている。今回のショーで一番にアピールしている新製品「WOOD ATEL」シリーズは、社員が意見を出し合い、女性でも手に取りやすいおしゃれなデザインにした。主力のニス製品についても、自信をもって市場に投入し、品質面での妥協は一切しない。イベントではお客様や一般の来場者の方々にアピールし、マーケットを拡大していきたい」などと意気込みを話した。